

# PROFILE

施設	偕行会リハビリテーション病院
所属部署	2階病棟
入職年	2019年入職
氏名	M・R・Sさん

母国のインドネシアでは約2年半看護師として、内科や救急外来勤務を経験。  
日本のアニメを見て日本に興味を持ったこと、また看護師としての技術や知識をより一層深めたいと思い、EPA看護師候補生として来日。  
知人の紹介により、回復期の偕行会リハビリテーション病院に入職。  
常に笑顔でいること、積極的にコミュニケーションを取ることを意識し看護業務に励んでいる。

## ①入職前から変わらない職場の雰囲気

---

入職前の見学時から変わらない職場環境に何度も支えられてきたという。

(M・R・Sさん)

「当院のスタッフは優しい方が多く、気軽に話しかけられる環境にとっても助けられています。

私が困っていると周りのスタッフがそれに気づき声をかけてくれます。

分からないことを直ぐに聞ける雰囲気に加え、細かいところまで丁寧に教えていただける環境に

外国人である私も安心して働くことができます。

当院は私を含め10名の外国人スタッフが働いており、日本人スタッフをはじめ、患者さまからも外国人が働いていることに理解があり、働きやすい環境となっています。」

そんな職場環境で意識していることは。

「患者さまと接するときは必ず笑顔で接することを意識しています。

私が外国人という理由で患者さまは不安に思ってしまうこともあります。

笑顔で接することによって、患者さまの不安が少しでも軽減すると思います。

実際に患者さまから「あなたが担当でよかった」や「看護師さんが笑顔だと安心する」など言ってもらえるととても嬉しいです。

日々の業務に追われ、なかなか自分が思う看護が出来ないときもありますが、

患者さま一人一人との出逢いを大切にして寄り添った看護を実践していくことを心掛けていきたいです。」

## ②子どもを預け安心して働ける環境

---

院内保育所の完備や子育てを後押ししてくれる雰囲気も当院の魅力であるという。

(M・R・Sさん)

「私の妻は同じ偕行会グループの老人保健施設にてEPA介護福祉士として働いています。私たちの間には子どもがひとりいて当院の院内保育所に預けています。

当院は子育て世代の看護師も多く、周りのスタッフと助け合いながら働くことができます。

実際に子どもの体調不良などで急な休みを取ることもありますが、周りのスタッフは“後の仕事は任せて早く子どものところに行きな”とお声掛け頂けるぐらい、子育てをしながら働く環境に理解があります。

また、病児保育も完備しているので、子どもが病気の時でも安心して働ける環境です。」

周りに支えられながら業務に励むM・R・Sさん、今後の目標について尋ねてみた。

(M・R・Sさん)

「患者さまとスタッフから信用されるスタッフになりたいです。看護師免許を取得して約3年が経とうとしていますが、

まだまだ不慣れなところも多く周りに頼ることが少なくありません。

---